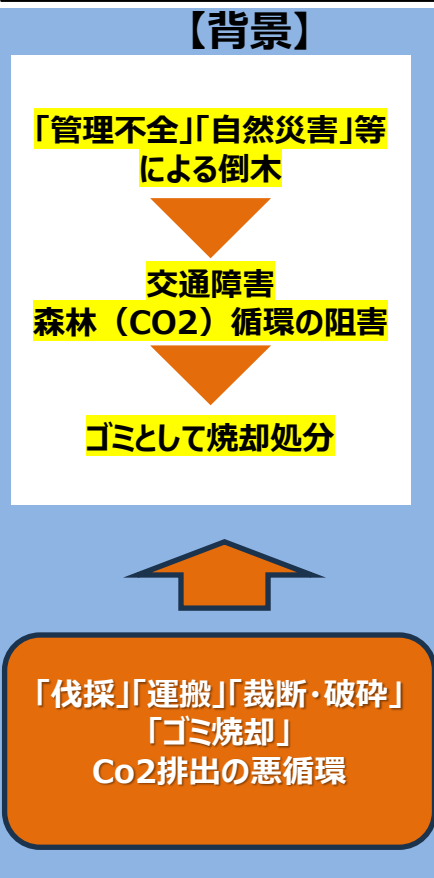


# 「プチ活樹」による地域の好循環形成事業(神川町)

**【目的】**  
 交通支障木の択一的な焼却処分からチップ化・薪材化の選択肢を持った分別再利用を促すことで、「プチ活樹」とCO2排出量の削減を図る。

**【概要】**  
 破碎可能なサイズの枝部位についてはウッドチップとして緩やかに分解され、幹部位については薪材化し、町内外のイベント等でアウトドア趣向の方に向けたSDGs啓発配布用品(啓発シール貼付)とすることでゴミとしての焼却から燃料(ゴミから資源への転換)としての活用。また、支障木から啓発用品(マグネット)を作成しSDGs理念の啓発を図ります。



(4) SNS(YouTube)で取り組みを紹介(自主製作)

10年後も20年後もずっと住みたい「持続可能な」神川町へ

要望額: 670万円(総事業費: 1019万円) 補助率: 2/3